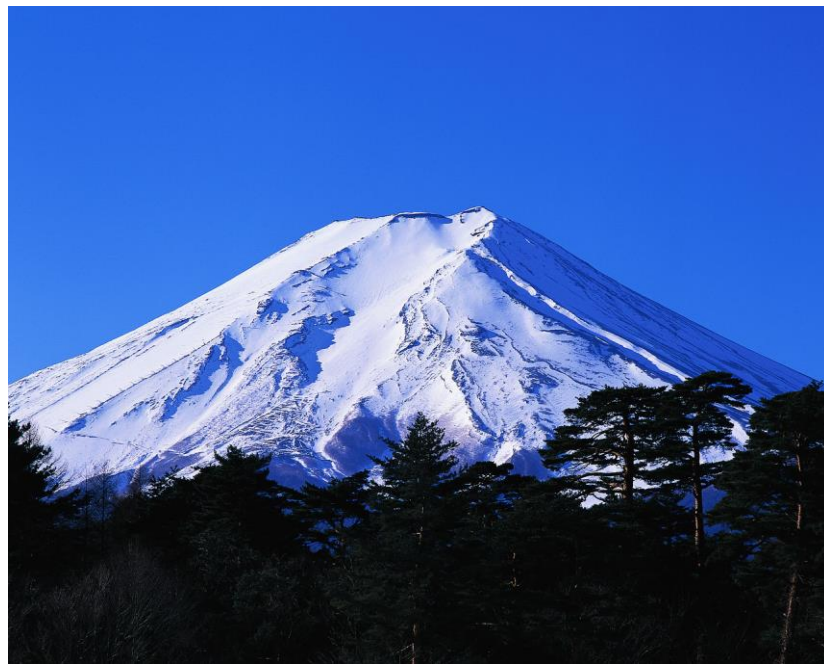


平成26年度

国 臨 協 関 信 支 部
神 奈 川 地 区 会
会報誌・総会資料
第56号



日時：平成26年10月4日（土）13：00～

会場：NHO 相模原病院

臨床研究センター（3F） 研修室

第33回国臨協関信支部神奈川地区会定期総会・研修会日程

1. 日時：平成26年10月4日（土） 13：00～

2. 場所：NHO 相模原病院 臨床研究センター（3F） 研修室

3. プログラム

1) 受付 13：00～

2) 学術講演： 13：30～14：30

『新しいアレルギー検査 アラスタット3g について』

講師 天野 直子 先生

（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス 株式会社）

3) 連絡・指導 14：40～15：40

野田 岳 氏

（独立行政法人 国立病院機構 関東信越グループ

医療担当 臨床検査専門職）

4) 定期総会 15：50～16：30

4. 懇親会 17：30～19：30

第33回国臨協関信支部神奈川地区会定期総会

総 会 次 第

- | | |
|----------------------|------|
| 1. 開会の辞 | 事務局長 |
| 2. 会長挨拶 | 会長 |
| 3. 来賓挨拶 | 関信支部 |
| 4. 議長選出 | |
| 5. 書記任命 | |
| 6. 議 事 | |
| 1) 平成26年度経過報告 | 事務局長 |
| 2) 平成26年度会計報告 | 会計理事 |
| 3) 平成26年度会計監査報告 | 会計監査 |
| 7. 議案審議 | |
| 1) 第1号議案 平成27年度事業方針案 | 事務局長 |
| 2) 第2号議案 平成27年度予算案 | 会計理事 |
| 3) その他 | |
| 8. 平成27年度役員選出 | 事務局長 |
| 1) 新旧役員挨拶 | |
| 9. 議長、書記解任 | |
| 10. 閉会の辞 | 理事 |

平成26年度 経過報告

1. 平成26年1月10日（金）
平成26年度（第1回）神奈川地区理事会開催
（神奈川県立県民センター 9F カンファレンスルーム:横浜駅西口 於）
2. 平成26年1月18日（土）
国臨協関信支部地区代表者会議会長出席
（国立がん研究センター中央病院 於）
3. 平成26年5月21日（水）
第55号神奈川地区会会報誌発行
4. 平成26年6月21日（土）
レクリエーション（かまぼこ作り体験）32名参加
5. 平成26年8月1日（金）
国臨協関信支部学会賞選考打ち合わせ出席
（国立がん研究センター中央病院 於）
6. 平成26年9月13日（土）
国臨協関信支部地区会コーナー展示
7. 平成26年9月13日（土）
第42回国臨協関信支部学会賞選考委員会出席
（国立国際医療研究センター 於）
8. 平成26年9月19日（金）
平成26年度（第2回）神奈川地区理事会開催
（神奈川県立県民センター 9F カンファレンスルーム:横浜駅西口 於）
9. 平成26年9月27日（土）
会計監査
（NHO 災害医療センター 於）
10. 平成26年9月30日（火）
第56号神奈川地区会会報誌発行
11. 平成26年10月4日（土）
第33回神奈川地区会定期総会開催
NHO 相模原病院

1 2. 学術講演会

平成26年10月4日（土）

学術講演会

講演内容：「新しいアレルギー検査 アラスタット3g について」

講師：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス 株式会社

天野 直子 先生

「連絡・業務報告」

関東信越グループ医療担当 野田岳 臨床検査専門職

1 3. 懇親会

平成26年10月4日（土）

「のみくい処 魚民 小田急相模原南口駅前店」

平成26年度受領文書

1. 国臨協関信支部ニュース原稿依頼

平成25年11月6日 国臨協関信支部長

2. 平成25年度 国臨協関信支部地区代表者会議出席依頼

平成25年11月12日 国臨協関信支部長

3. 平成26年度国臨協関信支部役員変更について

平成26年5月吉日 国臨協関信支部

4. 国立病院臨床検査技師協会関信支部被表彰者の推薦依頼

平成26年6月2日 国臨協関信支部長

5. 第42回国臨協関信支部学会『学会賞』選考委員の派遣について（依頼）

平成26年6月18日 国臨協関信支部長

6. 第42回国臨協関信支部学会『地区会コーナー』設置について（依頼）

第42回国臨協関信支部学会『地区会コーナー』審査員推薦について

平成26年6月20日 国臨協関信支部長

7. 第42回国臨協関信支部学会「学会賞」選考委員会開催について

平成26年7月4日

平成26年度発送・発刊文書

1. 神奈川地区発1号11月5日
関東信越ブロック事務所 統括部医療課 臨床検査専門職 上条敏夫 氏宛
25年度神奈川地区会総会出席お礼
2. 神奈川地区発2号10月17日
国臨協関東信越支部支部長 浅里 功 氏宛
25年度神奈川地区会総会出席お礼
3. 神奈川地区発3号（各理事宛）11月1日
オックスフォード・イムノテック株式会社 中尾 倫孝 氏宛
25年度神奈川地区会研修会講師お礼
4. 神奈川地区発4号8月11日
神奈川地区会理事宛
平成26年度神奈川地区会（第2回）理事会開催について
5. 神奈川地区発5号8月11日
関東信越グループ総括長 横田 章 氏宛
神奈川県内臨床検査技師長協議会業務検討勉強会ならびに
国臨協神奈川地区会研修会への臨床検査専門職派遣依頼について
6. 神奈川地区発6号4月25日
関東信越グループ 医療担当 臨床検査専門職 野田 岳 氏宛
神奈川県内臨床検査技師長協議会業務検討勉強会ならびに
国臨協神奈川地区会研修会における業務指導と講演の依頼について
7. 神奈川地区発7号8月11日
国立病院臨床検査技師協会 関信支部長 峰岸 正明 氏宛
第33回神奈川地区会 定期総会・研修会の出席依頼について
8. 神奈川地区発8号8月11日
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス（株） 天野 直子 氏宛
第33回国臨協関信支部神奈川地区会研修会講演依頼について
9. 神奈川地区発9号8月11日
神奈川地区会会員宛
第33回国臨協関信支部神奈川地区会定期総会・研修会開催のお知らせ
10. 神奈川地区発10号9月3日
神奈川地区会 臨床検査技師長・副臨床検査技師長宛
国立病院臨床検査技師長協議会神奈川地区会 総会開催のご案内

国臨協関信支部神奈川地区会
平成26年度 第33回国臨協関信支部神奈川地区会 会計報告

収入の部

(単位・円)

項 目	予算額	執行額	差 異	備 考
会員会費	30,000	30,000	0	500円×60円名 (*)
助成金	40,000	40,000	0	
前年度繰越金	106,784	106,784	0	
合 計	176,784	176,784	0	
総会懇親会費	—	121,000	—	4,500円×26名、2,000円×2名
レクリエーション会費	—	115,000	—	3700円×30名、2,000円×2名
合 計	—	236,000	—	

(*) 相模原 23名、横浜 21名、神奈川 8名、久里浜 6名、箱根 2名：計 60名

支出の部

(単位・円)

項 目	予算額	執行額	差 異	備 考
総会運営費	40,000	30,000	10,000	
運営費	10,000	0	10,000	
講師謝礼	30,000	30,000	0	講師2名分
事務通信費	5,000	0	5,000	
交通費	30,000	20,860	9,140	理事交通費・活動費
予備費	101,784	0	101,784	
合 計	176,784	50,860	125,924	
懇親会費	—	120,000	—	平成26年度総会懇親会
レクリエーション費	—	112,536	—	鈴廣蒲鉾作り
合 計	—	232,536	—	

* 差異欄の記載方式は「予算」から「執行」の金額を差し引き、その差額がマイナスであれば△印を付して表示しています。

繰越金

収入執行額 - 支出執行額 = 129,388円

上記の残高(129,388 円)を平成27年度に繰り越しました。

会計監査報告

平成26年9月27日、国立病院機構 災害医療センターにおいて平成26年度神奈川地区会の会計監査を実施し、適正に運用されておりましたことを認めます。

平成26年9月27日

会計監査

国仲 伸男 印

第 1 号議案

平成 2 7 年度事業方針（案）

年間行事予定

- | | |
|--------------------|---------|
| 1) 第 1 回地区会会報誌発行 | 5 月下旬 |
| 2) 関信支部学会での地区会紹介 | 9 月上旬 |
| 3) 第 2 回地区会会報誌発行 | 1 0 月中旬 |
| 4) 神奈川地区総会、講演会、懇親会 | 1 0 月下旬 |
| 5) その他 | |

第 2 号議案

国臨協関信支部神奈川地区会

平成27年度 第33回国臨協関信支部神奈川地区会 会計予算(案)

収入の部

(単位・円)

項 目	平成26年度 執行額	平成27年度 予算額	備 考
会員会費	30,000	31,000	500円×62名 (*)
助成金	40,000	30,000	H27年度より
前年度繰越金	106,784	129,388	
合 計	176,784	190,388	

(*) 相模原 23名、横浜 23名、神奈川 8名、久里浜 6名、箱根 2名：計 62名

支出の部

(単位・円)

項 目	平成26年度 執行額	平成27年度 予算額	備 考
総会運営費	30,000	40,000	
運営費	0	10,000	横断幕の作成費等
講師謝礼	30,000	30,000	
事務通信費	0	15,000	地区会ポスター制作費等
交通費	20,860	40,000	理事 5名分
予備費	125,924	95,388	
合 計	176,784	190,388	

平成 2 7 年度国臨協関信支部神奈川地区会役員（案）

会 長	小川 勝	（神奈川病院）
事務局長	国仲 伸男	（横浜医療センター）
理 事	近藤 正	（箱根病院）
理 事	中村 泰代	（久里浜医療センター）
理 事	久保 順一	（相模原病院）
会計監査		（久里浜医療センター）

学術講演

次世代のアレルギー検査「アラスタット 3g」の臨床的意義について

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

CAI 事業部 天野 直子

アレルギー疾患の診断治療には、その原因アレルゲンを確定する「アレルゲン診断」が重要であり、アレルギー診断治療のコアとなります。このアレルゲン診断の基本となるのがアレルゲン特異的 IgE 抗体の同定であり、血清中のアレルゲン特異的 IgE 抗体測定は、もっとも頻用される検査です。特異的 IgE 抗体の陽性は当該アレルゲンへの「感作」を示し、必ずしも原因とはなりませんが、アレルギーの発症や症状増悪を推定する上で、とても大切です。

アレルゲン特異的 IgE 抗体の新しい検査薬「アラスタット 3g」は、化学発光酵素免疫 (CLEIA) 法と液相アレルゲンにより、従来法に比べて高感度かつワイドレンジな測定を実現しました。本検査薬の特徴は、標準曲線の直線性が高く、測定性能が良いことです。これにより、今まで測定が困難であった乳児でのアレルゲン感作を広く検出できるようになりました。また、高濃度領域 100 IU/mL 以上の測定も可能となり、免疫療法などでの患者モニタリングが容易となりました。

アラスタット 3g は、既に大手検査センター、大学病院等にて採用されておりますが、販売に先立ち、内科、耳鼻科、小児科、皮膚科の各アレルギー専門医による臨床評価が実施されました。近年増加している食物アレルギーの診断治療においては、アラスタット 3g のプロバビリティカーブが作成されており、食物アレルギー診断の指標として大変有用であることが報告されています。従来法に比べて鶏卵、牛乳とそのコンポーネント値は高めになる傾向があり、小麦においては低めになる傾向がありますが、その妥当性も示されています。

アラスタット 3g は、近年のニーズに合致した検査薬であり、その自動分析装置 IMMULITE 2000Xpi は、IL2R など他の免疫項目の測定も可能であり、コストメリットの高いシステムです。

本講演では、近年のアレルギー診断プロセスと、アラスタット 3g による特異的 IgE 抗体の臨床的意義について、発表されたデータを中心にご紹介します。

【演者略歴】

天野 直子 (あまの なおこ)

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 CAI 事業部

アレルギー事業開発グループ サイエンティフィックマネージャー

東京農工大学工学部物質生物学科博士課程修了

所属学会 日本アレルギー学会、日本小児アレルギー学会

国臨協関信支部神奈川地区会会則

平成 6 年 3 月 5 日施行

平成 17 年 2 月 26 日一部改訂

平成 20 年 3 月 1 日一部改訂

平成 21 年 3 月 7 日一部改訂

平成 22 年 10 月 30 日一部改訂

平成 24 年 4 月 1 日一部改訂

(名称)

第 1 条 この会は、国臨協関信支部神奈川地区会(略称神奈川地区会)という。

(目的)

第 2 条 この会は、研究・学術ならびに知識の向上さらに施設相互の交流、会員相互の親睦等を図ることを目的とする。

(事業)

第 3 条 この会は、前条の目的達成のために、必要な事業を行う。

(事務所)

第 4 条 この会の事務局は、事務局長の担当施設に置く。

(単位)

第 5 条 この会は、国臨協関信支部と提携し、各施設毎に単位を置く。

(会員)

第 6 条 この会の会員は、神奈川県にある独立行政法人国立病院機構の病院ならびにセンターに勤務する検査科の職員とする。

(役員)

第 7 条 この会に、次の役員を置く。

会長 1 名、事務局 1 名、会計 1 名、理事若干名、会計監査 1 名。

(職務)

第 8 条 役員職務は次の通りとする。

(1) 会長は、この会を代表し会務を総括する。

(2) 事務局は、本会の会務を司る。

(3) 会計は、本会の会計を担当する。

(4) 理事は、各会務を担当する。

(5) 会計監査は、本会会計を監査し総会に報告する。

(役員を選出)

第 9 条 役員を選出は次の通りとする。

- (1) この会の会長は、総会で承認することにより定める。
- (2) この会の理事は、各単位毎に選出し総会で承認する。
- (3) この会の事務局・会計は、理事会で互選する。
- (4) この会の会計監査は、次期総会担当施設が行う。

ただし、会計と会計監査が同施設の場合は理事会の協議により変更することができる。

(役員の任期)

第 10 条 役員の任期は、1 ヶ年とするも再選を妨げない。

(役員の補充)

第 11 条

- (1) 会長が任期途中で転勤、病気等で辞任した場合は、理事会で選任し次期総会で報告する。
- (2) 会長以外の役員が任期途中で転勤・病気等で辞任した場合、該当施設は速やかに後任者を選出しなければならない。

(会議)

第 12 条 この会は、次の会議を開催する。

- (1) 総会は、年 1 回開催し当日参集の会員をもって構成する。
- (2) 理事会は、会長、事務局長、会計、理事をもって構成する。

(会計)

第 13 条

- (1) この会の会計は、会員の会費等を以ってあたる。
- (2) この会の会費は、1 年間 1 人 500 円とし、各単位毎に第 1 回理事会までに納入するものとする。すでに納入した会費、その他拠出金は返還しない。
- (3) この会の会計は、総会において会計報告及び会計検査報告をする。
- (4) この会の会計年度は、10 月 1 日より翌年の 9 月 30 日迄とする。

(旅費規程)

第 14 条

- (1) この会の旅費は、交通費（普通車実費）とする。

(付則)

- (1) この会の会則は、総会の了承を得られなければ改廃することが出来ない。
- (2) この会則は、平成 22 年 11 月 1 日から施行する。

(細則)

第1条 会則第12条1項の総会の開催場所は、各単位(施設)で持ち回りとする。
順番は、独立行政法人国立病院機構 神奈川病院、相模原病院、横浜医療センター、久里浜医療センター、箱根病院とする。

ただし、理事会の協議により変更することができる。

第2条 総会時の承認は、当日参集する会員の過半数の賛同をもって成立する。

第3条 次期会長候補は、理事会が推薦する。

理事会は、必要な場合文書等をもって協議することができる。

神奈川県地区会会員名簿

平成 26 年 9 月 1 日 現在

●NH0 相模原病院

川畑 久
佐藤 成彦
寺島 孝一
岸川 悦子
原田 宏美
大矢 良之
山口 秀樹
中野 和明
屋代 達
鈴木 芳明
安田 寿美子
久保 順一
福永 利恵子
安保 伸樹
三五 朋子
片桐 理絵
藤原 由貴乃
水野 正浩
福富 健司
中江 真理子
幡野 廣樹
吉田 陽子
河本 健二

●NH0 神奈川病院

小川 勝
齊藤 美穂子
内田 栄二
大森 智弘
山田 貴正
山崎 直樹
市川 喜代子
中井 敦子

●NH0 横浜医療センター

吉田 和浩
国仲 伸男
小林 正弘
長谷川 光治
渡邊 和則
安藤 敏一
與儀 浩
長井 俊道
新谷 和之
奥山 美由紀
野村 公達
野中 照美
佐久間 みゆき
大畑 真利
高橋 千尋
角谷 奈帆子
志村 幸大
松島 麻衣子
李 平淑
井田 貴明
安田 秀平
下平 華奈子
中野 里美

●NH0 久里浜医療センター

樋口 祐子
有次 耕三
中村 泰代
原 幸子
杉原 理恵
大場 南

●NH0 箱根病院

近藤 正
坂内 孝宏